台湾 台南市東区 × 菊 池 市

友好交流協定を締結

昨年11月11日に台湾の台南市東区と菊池市は友好交流協定を締結しました。今後、連携を深めながら、学生の交流や特産品のマーケティングなどを進めていきます。

【問い合わせ先】市長公室広報交流係 ☎0968(25)7252

1_㊨江頭実市長、台南市の趙卿惠副市長、東区の黄炳元区長 2_東区役所前では熱烈な歓迎を受けました 3_昨年10月の来菊の際は、白龍まつりのステージで菊池女子高校の生徒らと白龍音頭を披露 4_締結式後の意見交換会では市の特産品をPR

台南市東区からの申し出で交流がスタート

昨年、台南市東区(以下:東区)から友好交流協定の申し出があり、協定を締結しました。台南市議と本市ゆかりの人との親交がきっかけで台南市議が来菊。自然豊かな菊池に関心を持たれ、その後、台南市と本市の交流がスタートしました。

9月に東区とオンラインで意見交換会を実施し、10月には東区の黄炳元区長や台南市議などが本市を訪問。本市の市議や経済団体も参加して意見交換会を開き、その後、観光施設や白龍まつりを視察しました。

台南市東区で締結式

11月10日~13日には、江頭実市長や音光寺以章教育長、後藤英夫市議などが東区を訪問。締結式の会場である東区役所に到着すると、太鼓の演奏とともに大勢の職員らの熱烈な歓迎により出迎えられました。

締結式では、台南市の趙卿惠副市長の立会いのもと、協定書に黄区長と江頭市長が署名。締結のきっかけをつくっていただいた台南市議や台湾立法院立法委員(日本でいう国会議員)や区職員、学校関係者、経済団体などの60人と本市関係者15人、総勢75人が出席しました。

学生交流や経済の連携を目指して

締結式後の意見交換会では、本市の特産品を持参し、市第三セクター連絡協議会の山下和貴会長が商品を紹介しました。今後、相互の特産品のマーケティング推進や学生同士の交流など、多岐にわたって交流を進めていく予定です。

台南市は台湾の西南部に位置し、台湾で最初に開発された都市で、「台湾」という名の発祥の地です。東区は台南市37区の中で人口が3番目に多い区で、台南の玄関口である台南駅があります。

台南市東区 DATA
面　積:13.4156km²
総人口:18万1,866人
世　帯:7万5,798戸
※2024年11月現在

東区にある台南駅

第12回菊池米食味コンクール　第8回九州のお米食味コンクール

「米どころ菊池」の確立と菊池米の販路拡大を目指して

昨年11月に菊池米食味コンクールと九州のお米食味コンクールが開催されました。生産者の飽くなき思いは、菊池米のブランド化につながっています。

【問い合わせ先】農政課ブランド推進室 ☎0968(25)7266

菊池のおいしいコメを世界へ

菊池産や九州産のコメの販路拡大を目指すコンクールが、昨年11月23日と翌24日に泗水公民館で行われました。

菊池米食味コンクールは、菊池米ブランド推進協議会が主催し、209点の出品がありました。個人総合部門は坂本勝さん(岩瀬)の「にこまる」、環境王国菊池基準登録部門では原康展さん(前川)のヒノヒカリ、集落部門では木柑子区が最優秀賞に輝きました。米飯官能鑑定士や菊池農業高校の生徒などが味や香り、粘りなどを実際に食べて審査しました。

九州のお米食味コンクールは、菊池市と多良木町、福岡県宮若市でつくる運営協議会が毎年開催しています。九州各地から1159点の出品があり、自治体部門では、熊本県美里町が優勝しました。

1_菊池産の食材を使った料理とご飯を楽しめる「食の文化祭」も同時開催された 2_審査米は同じ条件で炊飯 3_会場横の泗水養生市場ではコンクールで入賞したコメの即売会を実施 4_菊池米食味コンクール受賞者の皆さん。上位入賞者はその場でバイヤーと契約し、九州や都内の百貨店などで販売される 5_菊池市米飯官能鑑定士や専門家などによる食味審査 6_出品されたコメ

個人総合部門 最優秀賞

坂本　勝さん(岩瀬)

昨年の3位から順位を上げることができました。今まで取り組んできた結果が出てうれしいです。今後もおいしいコメを消費者の皆さんに届けるために努力を続けていきます。

環境王国菊池基準登録部門

原　康展さん(前川)

長年、無農薬、無肥料の自然栽培にこだわって米作りを続けてきました。今回、高い評価をいただき、とても光栄です。今後も安全・安心のコメを届けていきたいですね。